



特定非営利活動法人

SPICA

人間と動物の新しい共存の形を探り、
よりよい社会の実現をめざします。



人間はある瞬間を境に、変わることができます。年間21万頭ともいわれる殺処分をゼロにするには、「誰かがやってくれる」ではなく、「私とあなたが」、「今」やらなければいけません。では「何を?」。それを形にするのがSPICAです。今起きている動物を取り巻く諸問題は、突き詰めれば全て人間の「生き方」を反映しているもののように思えます。弱者を「排除」する社会で、私たちは本当に幸せになれるでしょうか。私たち人間がより善く生きるために、「いのち」の問題とどう向き合うか、真剣に議論するべき時だと思っています。

NPO法人SPICA代表 山下 育美

殺処分のない社会の実現をめざして「知る」ことから始めませんか

今日本では、犬や猫を家族のように大切に、愛情を注ぐ人が増えています。しかしその一方で、不幸な犬や猫が社会には存在し、殺処分によって命を落としていることに目を向ける人は多くはありません。犬や猫が好きな人ほど、「かわいそうだから」という気持ちが大きく、なかなか悲しい現実を直視できないものです。

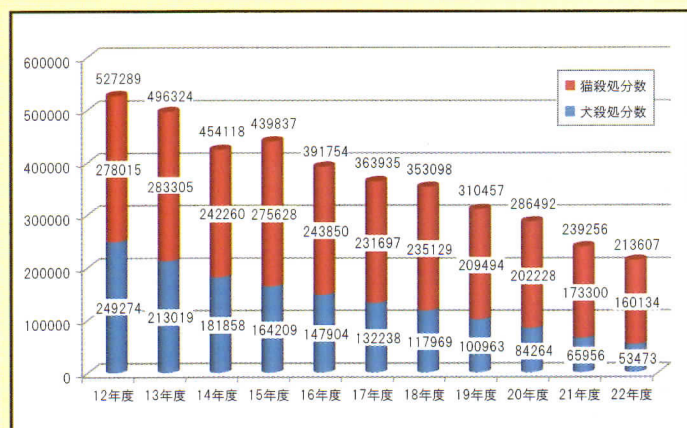
しかし、目をそむけても、事実がなくなるわけではありません。誰の目に触れることもなく、人間の愛情を知ることもなく、もしくは飼い主の迎えを信じて、日々処分される犬や猫がいるという事実は、消せるわけではないのです。

勇気を出して、まず「知る」という小さな一歩を踏み出してみませんか。一人ひとりのできることは少しでも、社会全体の意識が変われば、殺処分のない社会を実現できる大きな力を生み出せるはずです。



日本における犬・猫の現状

平成22年度 犬・猫殺処分数 213,607匹 (犬 53,473匹・猫 160,134匹)



地球生物会議発行「全国動物行政アンケート結果報告書平成22年度版」より

この10年間で、犬・猫の殺処分数は少しずつ減少してきています。しかしいまだに、施設に収容される動物の約25%が、飼い主によって施設に持ち込まれる犬・猫です。「引越すから」などの飼い主の都合や、「吠えてうるさいから」など、正しいしつけで解決できるものなど理由は様々です。

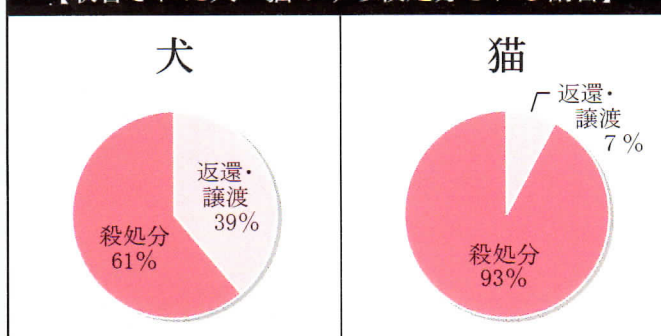
平成22年度の犬・猫の殺処分数は21万頭以上にのぼりました。このうち、猫の処分数は犬の約3倍になっています。殺処分の数を減らすためには、やはり猫の完全室内飼いの徹底と、地道な去勢・避妊手術を行っていかなくてはなりません。各地で取り組みの始まっている「地域猫活動」は少しずつ効果をあげています。

安楽死ではない

殺処分の方法は、多くの人が安楽死だと思っていますが、多くの施設にその余裕はありません。薬物による注射ができない自治体では、限られたスペースに次々に送り込まれる動物たちを効率よく処分するために、炭酸ガスによる殺処分が行われています。

処分が決定した動物たちを、二酸化炭素室へ送り込み、徐々にガスを満たしていきます。窒息死するまでの十数分間、息苦しさや闘いながら、動物たちは吠えたり壁を引っかいたりします。重なり合うように倒れた動物たちの体は、その真下にある焼却場へとボタン一つで落とされます。子犬や子猫のように、まだ息の浅い動物たちは、この数分では呼吸は止まらず、生きたまま焼却処分になることもあります。

【収容された犬・猫のうち殺処分される割合】



地球生物会議発行「全国動物行政アンケート結果報告書平成22年度版」より



SPICA の取り組み

「殺処分をゼロにする」ために

- ・去勢・避妊手術の徹底
- ・マイクロチップ装着促進
- ・犬・猫の一時保護と里親探し

「意識を変える」ために

- ・ミニ勉強会
- ・映画上映会や講演会
- ・殺処分に反対するアーティストによるライブイベント

「ともに生きる社会を構築する」ために

- ・ボランティア活動促進
- ・法整備などの要請
- ・命を守るネットワーク作り

このような取り組みを行うために、SPICAはたくさんの事業を行っていく予定です。動物たちのために「何かしたい!」と感じておられる方は、ぜひ SPICA の活動にご参加・ご協力をお願いいたします!

活動実績

■第1回NPO法人SPICA主催イベント

飯田基晴監督作品『犬と猫と人間と』 上映会・飯田基晴監督講演会 開催

●平成24年9月29日(土) ●東区民文化センターにて



「もっと多くの人に、何よりも現実を知ってほしい」という想いを込めて、この映画上映会と監督講演会を企画しました。

■ストーリー

一人の猫好きなおばあさんの「不幸な犬猫を減らしたい」という思いから始まった、動物をめぐる旅。知られざる多くの現実の先に「かわいそう」という感傷を乗り越える「希望」を見出します。

Do you KNOW?

“なんとなく”知っていること、解説します!

Q1 定時定点収集という言葉を知っていますか?

A. 自治体が犬や猫を捨てていい日と場所を定め、飼い主が捨てて来た犬猫を収集車で巡回して回る行政サービス。不要になった犬や猫を近くの公民館などへ連れて行けば、翌日には処分してもらえます。定時定点収集を行っている自治体は全国に20力所、収集場所は合計1,104力所。何より悲しいのは、“サービス”を平然と利用している人が存在することです。

Q2 マイクロチップを知っていますか?

A. 直径2mm全長13mmの電子機器。世界で唯一の15桁の番号が登録されており、体内に埋め込まれたチップに専用のリーダーをかざすとこの番号が表示されます。飼い主情報(氏名/住所/電話番号など)と動物情報(名前/生年月/性別など)を登録しておけば、ペットが脱走したり迷子になってしまった時、飼い主の元に早く帰ることができる可能性が高まります。

Q3 去勢・避妊手術のメリットを知っていますか?

A. 手術をすることで、成犬・成猫になったときに、生殖系系の病気にかかるのを防ぐことができます。メスだと子宮の病気や乳腺腫瘍、オスでは前立腺の病気や精巣・肛門周辺の腫瘍の予防になります。また、性的なストレスから解放されるため、性格が穏やかになり、問題行動が減ると言われています。

■ボランティア



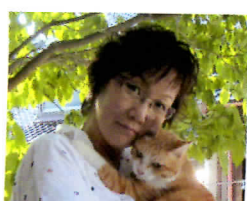
■子猫一時保護



SPICA メンバー紹介



近藤 密 [ギタリスト]
音楽の力でより多くの人に動物たちの現実へ目を向けてもらいたい。



門田 香 [デザイナー]
いのちの尊さは人間だけではなく、動物たちも同じだと考えます。



菅田 茂 [現代絵画作家]
人類には、家畜動物に対する全責任があることを忘れてならない。



米光 美保 [アーティスト]
殺処分ゼロへ! 今何が出来るか一緒に考えて行動に変えませんか?



中村 友美 [大学生]
まずは知ることから始めませんか?一緒に殺処分ゼロをめざしましょう。



岩本鍼灸院
はり・灸・マッサージ

〒735-0011
広島県安芸郡府中町
瀬戸ハイム1-2-15
082-281-6801 (要予約)

定休日：祭日を除く月・火曜日

Petit Soleil
南仏の風とともに
楽しく暮らせる
生活提案をお届けします。

プティソレイルは
プロヴァンスのエッセンスが
いっぱいの小さなお店です。

小さなお店
プティソレイル

〒731-1526 広島県山県郡北広島町本地4693
Tel. Fax. 0826-72-2081
http://petit-soleil.info merci@petit-soleil.info



祝 大漁 初会!

呉港高校有志一同



SHIGERU SUGETA
<http://www.sugeta-art.com>

CAFÉ マリーナホップ店

広島市西区観音新町4-14-33マリーナホップ内
電話 082-503-6567 営業時間/11:00-24:00

学校法人進徳学園
進徳女子高等学校

〒734-0007 広島市南区皆実町一丁目1番58号
TEL.082-251-6431 (代)



似顔絵 & イラスト
KAME

URL <http://id29.fm-p.jp/3/kame1980/>
✉ house-of-1000-corpses-1980@docomo.ne.jp
facebook→亀山ちひろ

指圧・按摩
あんき

広島市中区宝野10-5 光山ビル3F 302
ご予約・お問い合わせ ☎082-236-9299
診療時間/17:00～ **【予約制】**
定休日/木・日・祝日

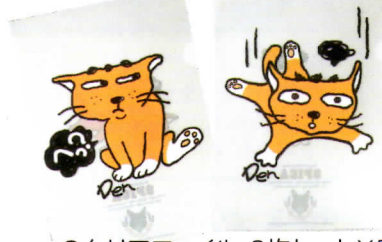
▶SPICAグッズ——収益は活動資金とさせていただきます。買って使って、ぜひご支援をお願い致します。



●マグカップ 1個¥1,000



●ポストカード 3枚セット¥500



●クリアファイル 2枚セット¥500

— ご支援のお願い —

SPICA では会員を募集しています。年会費は正会員 8,000円から、賛助会員 3,000円から自由に設定できます。ご賛同いただけましたら、下記の郵便振替口座へのお振り込みをお願いいたします。

郵便振替：01310-9-50221 加入者名：特定非営利活動法人 SPICA

※通信欄に会員区分（正・賛助）、または「寄付」とご明記ください。

いただきました支援金は、今後の活動に大切にさせていただきます。

少しでも活動の輪を広げるために、皆様の温かいご支援やご協力をお願い致します。

▶連絡先

特定非営利活動法人 SPICA

〒739-0312

広島県広島市安芸区瀬野町2759-149

TEL:082-894-8686 FAX:082-573-0345

e-mail: info@npo-spica.com

<http://www.npo-spica.com/> (全国版)

<http://npo-spica.org/> (広島版)

